

ひと足延ばして、さらに楽しもう！
「信長ゆかりの城」めぐり

天下統一の夢の跡 信長の居城跡

① 安土城跡

●あづちょうせき
①0748-46-6594(安土山受付)

本能寺の変で焼失した信長の居城、安土城の遺構。現在も安土山全体に遺構が残る。石垣や本丸跡などを見ることが出来る。

④ 近江八幡市安土町下豊浦 ⑤ JR安土駅から登山口まで徒歩25分(登山口から山頂まで徒歩30分) ⑥ 入山料700円 ⑦ 9～16時(季節により変動あり) ⑧ 無休※天候により入山不可の場合あり ⑨ あり(無料)



秀吉など家臣団屋敷跡が残ると伝わる

長浜市のランドマーク 秀吉初居城跡

② 豊公園(長浜城跡) / 長浜城歴史博物館

●ほうこうえん(ながはまじょうあと) / ながはまじょうれきしはくぶつかん
①皇公園0749-62-0241(皇公園事務所)

②長浜城歴史博物館0749-63-4611

北近江を信長に与えられた秀吉が築いた長浜城。現在、城跡は豊公園として整備、園内には長浜城を再現、歴史博物館として公開。

④ 長浜市公園町10-10 ⑤ JR長浜駅から徒歩5分、長浜城歴史博物館は徒歩7分 ⑥ 入館410円 ⑦ 9～17時(入館は～16時30分) ⑧ 無休(臨時休館あり) ⑨ 豊公園駐車場446台(3時間無料、豊公園受付は平日8時30分～17時15分(観覧期は土・日曜も対応))



現在の城は撮影になって再興、定期的に企画展等を開催

信長に攻め落された浅井氏三代居城跡

③ 小谷城跡

●おだじょうせき
①0749-53-2650(長浜観光協会)

標高495mの小谷山の上に築かれた、浅井家三代の居城跡。天正元年(1573)に信長に攻められ落城。現在も石垣や土塁などの遺構が残る。

④ 長浜市湖北町伊部(登山口) ⑤ 北陸道長浜ICから車で20分、または小谷城スマートICから車で20分 ⑥ 見学自由 ⑦ 20台



山上の城跡は浅井家と家臣の供養塔が立つ

安土城に次ぐ豪華な城

④ 坂本城址公園

●さかもとじょうこうえん
①077-578-6565(坂本観光案内所)

元龜2年(1571)に明智光秀が築城した坂本城。安土城に次ぐ豪華な城といわれ、多くの書物にその名を残している。園内には光秀像や歌碑が点在。

④ 大津市下坂本3-1 ⑤ JR大津駅から車で20分 ⑥ 散策自由 ⑦ 10台



公園内には甲斐守の明智光秀像もある

信長の甥・信澄が築いた城跡

⑤ 大溝城跡

●おみぞじょうあと
①0740-33-7101(びわ湖高島観光協会)

天正6年(1578)、信長の甥・信澄が築いた城で、石垣に囲まれた小高い森が天守跡。別名「鴻溝(こうこう)城」とも呼ばれる。

④ 高島市野野 ⑤ JR近江高島駅から徒歩7分 ⑥ 散策自由 ⑦ なし



往年の姿を今に伝える本丸天守台跡

『レジェンド & バタフライ』の名シーンを彩る

滋賀県内のロケ地へ

背景や細かなディテールにもこだわり抜いた本作品ならではの、記憶に残りやすいシーンも数多いはず。映画の撮影ロケ地に実際に足を運んで、感動を追体験してみよう！



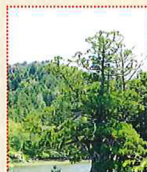
このシーンを撮影しました！
信長の悪夢が描かれる



岩尾池の一本杉

●いおいけのいっぽんすぎ

もやの立ち込める池へと身を沈める白装束の女性。それを追う信長。夢が幻か、不敵な表情を浮かべる女性に対して、信長はある思いを絞り出すかのように、虚空に向かって叫ぶのだった。



樹齢1000年もの杉の太木が印象的。樹葉の中で水中撮影を行った

①0748-69-2190(甲賀市観光企画推進課)

② 甲賀市甲南町杉谷

③ JR甲南駅から車で20分

④ 周辺自由 ⑤ なし



このシーンを撮影しました！
信長、家康、光秀が一堂に会す重要な場面

狡猾な笑みを浮かべて光秀にささやく家康



長浜別院大通寺

●ながはまべついでんどうじ

自ら「魔王」と名乗り天下統一へと向かう信長と、その狂気に満ちた姿に驚かされる明智光秀。徳川家康を安土城へ招いての饗応で、信長と光秀は一計を案ずる。

①0749-62-0054 ② 長浜市元浜町32-9 ③ JR長浜駅から徒歩10分

④ 拝観500円 ⑤ 10～16時

⑥ 年末年始、冬期休業あり ⑦ 周辺利用

このシーンを撮影しました！
本拠地を岐阜と名付けるシーン



二人の心が、夫婦として同志として通じ合う

彦根城

●ひこねじょう

稲葉山城の戦いに勝った信長は、金華山にそびえる稲葉城を濃姫に託す。眼下に広がる町を眺めながら、美しいこの土地を信長は「岐阜」と命名。そして二人は天下統一への道を進むことを決意するのだった。



①0749-22-2742

② 彦根市金亀町1-1

③ JR彦根駅から徒歩15分 ④ 入城800円(玄宮園と共通)

⑤ 8時30分～17時

⑥ 無休 ⑦ 335台

馬上の二人と水辺の美しい背景が、一枚の絵画のよう



このシーンを撮影しました！
海岸で馬に乗り、駆け抜ける二人

薩摩町の湖岸

●さつまちょうのこがな

信長、濃姫の二人を乗せた馬が砂浜を駆けてゆく。彼らの駆ける先には果たして何が待っているのか？ 天下統一を志し、戦国時代を生きた二人が心の底で願った本当の夢とは――。



① 彦根市薩摩町周辺 ② JR稲枝駅から車で10分 ③ 周辺自由 ④ 周辺利用

交通アクセス

車で

富山 長野自動車道 78.1km 長野

長野自動車道 55.6km 高井

滋賀自動車道 172.8km 高井

西宮 21.6km 出田 40.3km 大津 8.3km 瀬田 5.2km 米原 57.8km 小浜 346.7km 京都

70.0km 大津 70.0km 京都 19.3km 大津 86.8km 大津 86.8km

バス

大津 大津国際空港 19.3km 大津 86.8km 大津 86.8km

大津 大津国際空港 19.3km 大津 86.8km 大津 86.8km

大津 大津国際空港 19.3km 大津 86.8km 大津 86.8km

SHIGA LOCATION OFFICE
滋賀ロケーションオフィス

STORY

最低最悪の出会いが、時代を変える――

1549年、春。敵対していた尾張と美濃は和議を結び、格好ばかりの“大うつけ”16歳の織田信長(木村拓哉)と、男勝りの“マムシの娘”15歳の濃姫(綾瀬はるか)は、政略結婚をすることに。初めての結婚で浮かれる信長とは一転、濃姫はこれが三度目の結婚。心の内には、信長暗殺を秘めていた。

初夜、緊張を相手に見せてはならぬと信長が虚勢を張るあまりその横柄さが濃姫の逆鱗に触れ、激しい喧嘩となった。こうして互いに最悪の印象のまま、二人の新しい人生は幕を開けた。

ある日、濃姫の祖国で内乱が起こり父・斎藤道三(北大路欣也)が亡くなってしまふ。帰る国が無くなったことで自身の存在意義を失い自害しようとする濃姫に、生きる意味と場所を与えたのは、他でもない信長だった。そんな信長も大軍に攻められ窮地に立たされた時、濃姫にだけは弱音を吐く。自棄自棄になる信長を濃姫は激励し奮い立たせ、二人は桶狭間の激戦を奇跡的に勝ち抜くことに。これをきっかけに芽生えた絆はさらに強くなり、「どこまでも上へ」と天下統一が二人の夢となる。

しかし、戦次に次ぐ戦いの中で、信長は非情な“魔王”へと変貌してゆく。本当の信長を知る濃姫は、引き止めようと心を砕くが、運命は容赦なく(本能寺)へと向かっていく。
(魔王)と恐れられた信長と、(蝶)のように自由を求めた濃姫。激動の30年を共に駆け抜けた二人が見ていた、“本当の夢”とは――。

CAST

織田信長 / 木村拓哉
言わずと知れた戦国時代のカリスマ武将。実はうつけ者。

濃姫(帰蝶) / 綾瀬はるか
信長の正室。虎視眈々と信長の命を狙っているマムシの娘。

福富平太郎 貞家 / 伊藤英明
濃姫の侍従。寡黙だが、忠誠心がとても強いミスター侍従。

各務野 / 中谷美紀
濃姫の筆頭侍女。濃姫の一番良き理解者で心の母。

明智光秀 / 宮沢氷魚
信長の家臣。本心が見えず、ミステリアスな存在。

森蘭丸 / 市川染五郎
信長の小姓。誠心誠意尽くす容姿端麗な信長のお世話係。

木下藤吉郎(羽柴秀吉) / 音尾琢真
戦国三英傑の一人。織田軍のムードメーカー。

徳川家康 / 斎藤工
戦国三英傑の一人。見た目は裏腹にずる賢い。

斎藤道三 / 北大路欣也
濃姫の父。あだ名は「美濃のマムシ」。